



GBM (G.hn Bridge Manager v.1.5.0) Manual

HYTEC INTER Co., Ltd.

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複製または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

改版履歴

第1版 2016年xx月xx日 作成

目次

1	GBM(G.hn Bridge Manager)の概要.....	4
2	ソフトウェアのインストール.....	4
3	ソフトウェアの機能.....	7
4	装置の接続構成例.....	15

1. GBM(G.hn Bridge Manager)の概要

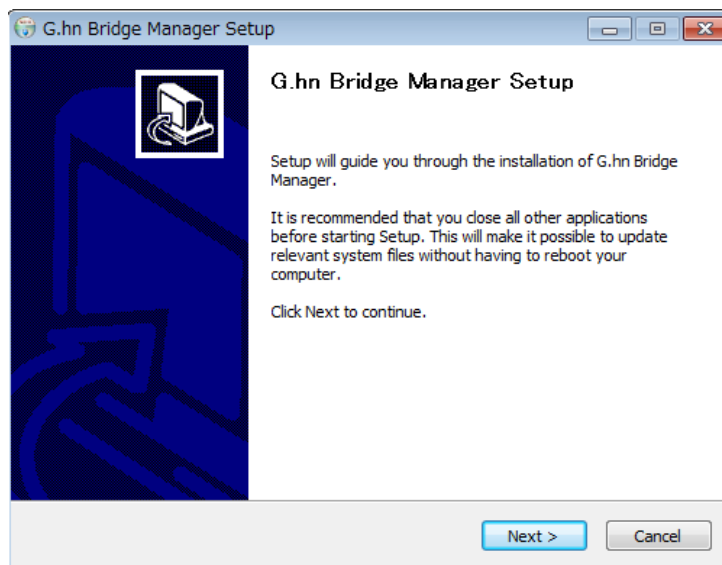
本ソフトウェアは、装置(ABiLINK 4501: G.hn Phoneline Gb Ethernet Bridge) の設定や接続状態の確認を行うためのソフトウェアです。

2. ソフトウェアのインストレーション

2.1 GBMSSetup_1.5.0_HYTEC INTER.exe をダブルクリックして下さい。

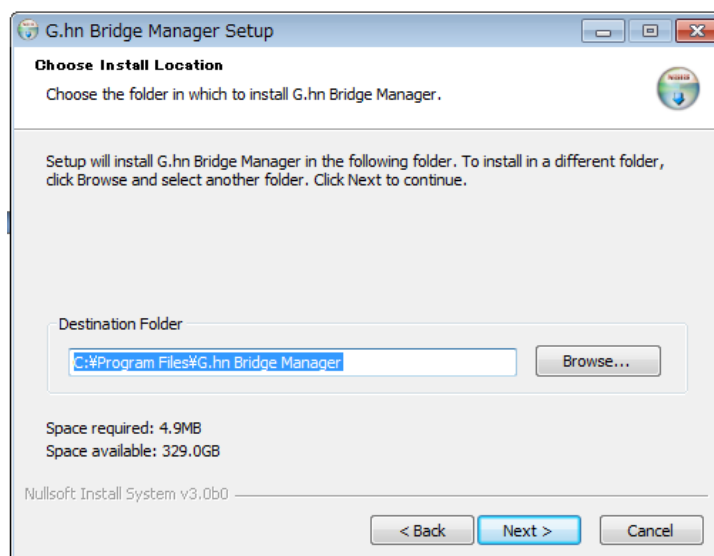
2.2 G.hn Bridge Manager Setup が起動します。

Next をクリックして下さい。



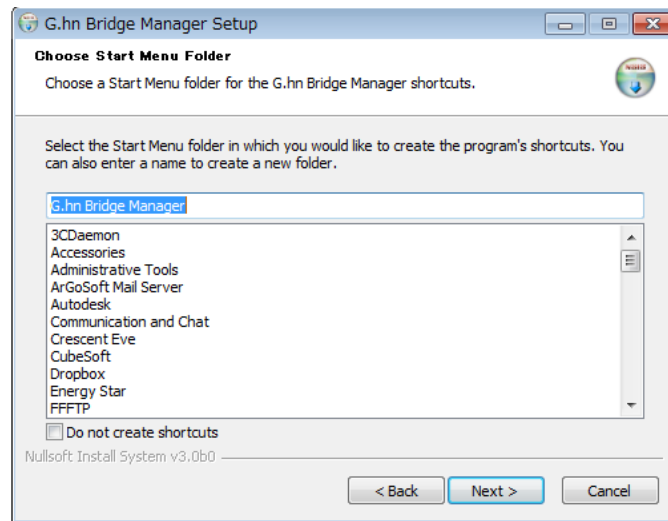
2.3 ソフトウェアをインストールするフォルダーを設定します。

Next をクリックして下さい。



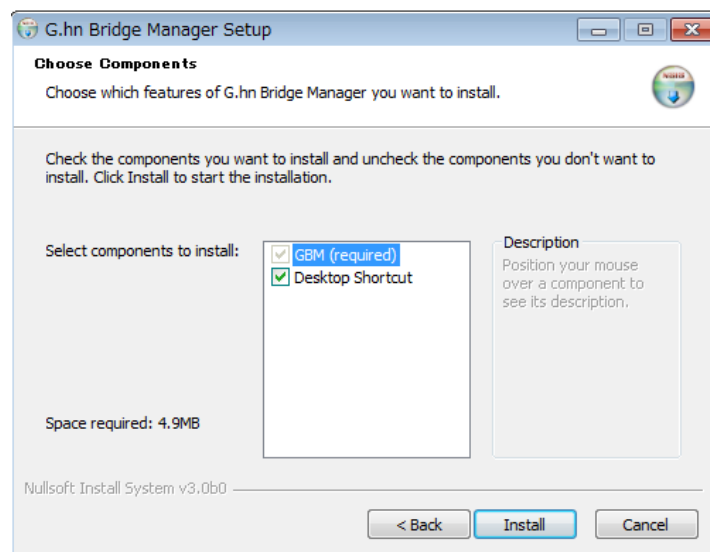
2.4 ソフトウェアのショートカット 1 の設定を行います。

Next をクリックして下さい。

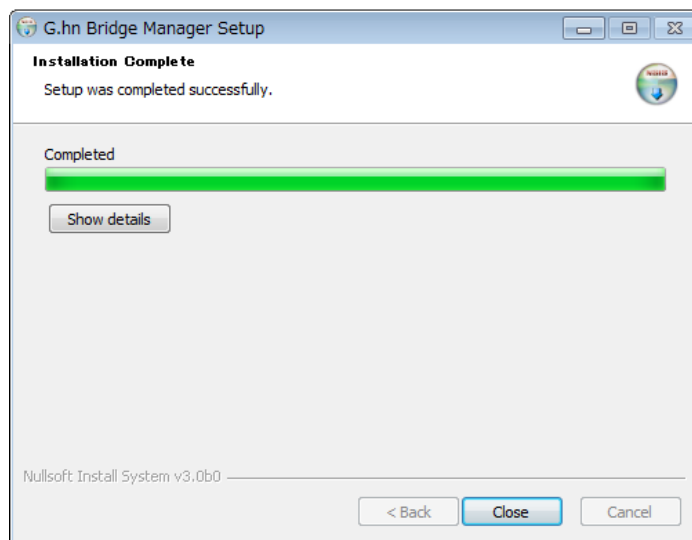


2.5 ソフトウェアのショートカット 2 の設定を行います。

Install をクリックして下さい。



- 2.6 ソフトウェアのインストールが完了します。
Close をクリックして下さい。



- 2.7 PC のデスクトップにソフトウェアのアイコンが作成されます。

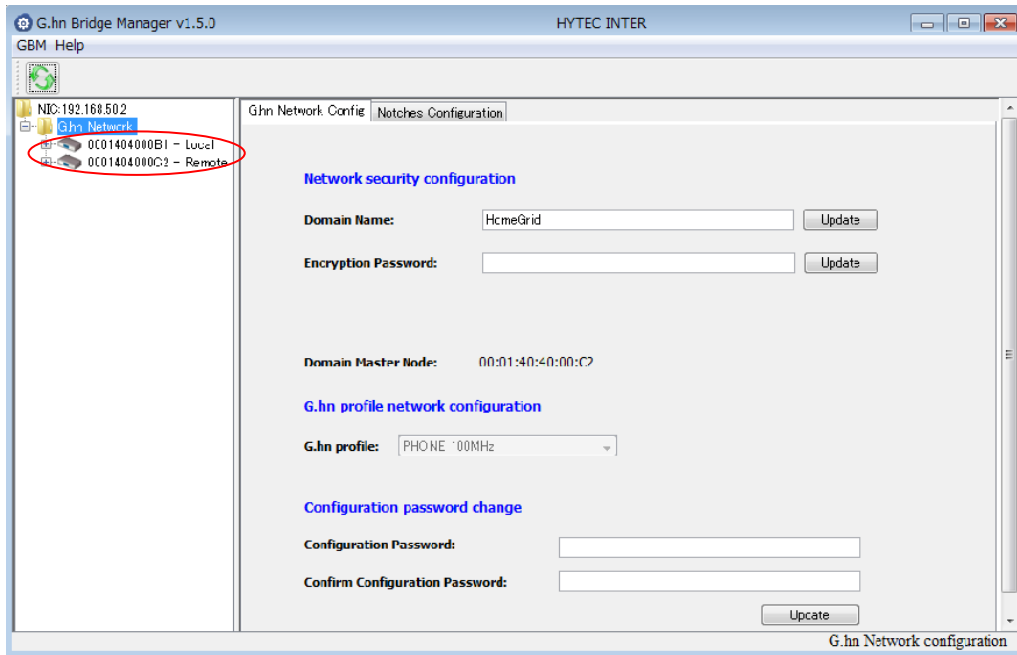


3. ソフトウェアの機能

3.1 ソフトウェアの起動

ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして下さい。

左側に接続されている装置が表示されます。表示は装置の MAC address です。

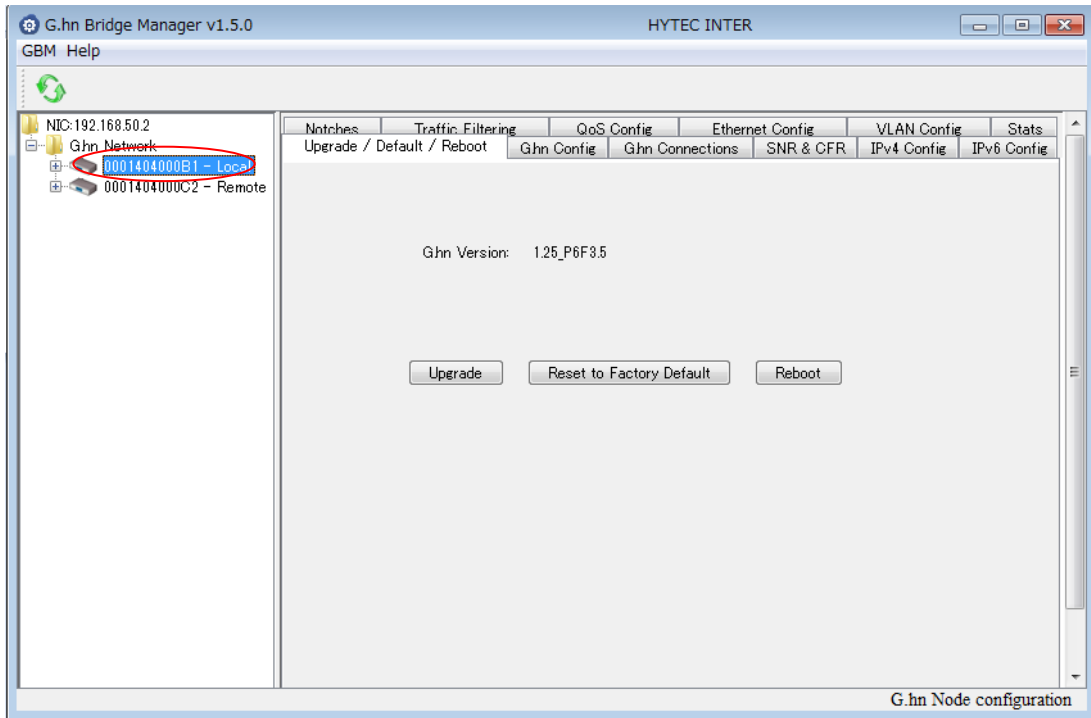


3.2 Upgrade/Default/Reboot

表示されている MAC address を選択するとその装置の設定および状態を確認することができます。

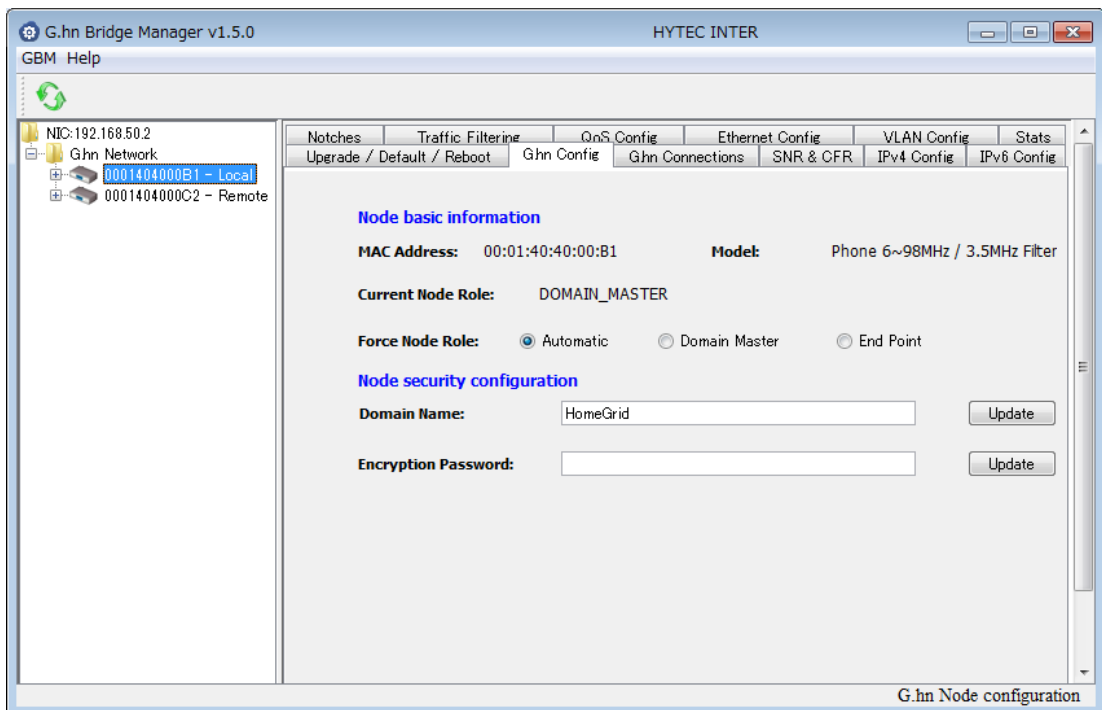
Firmware の upgrade、工場出荷時への設定変更および装置の再起動を行います。

(注：Upgrade については検証していません。)



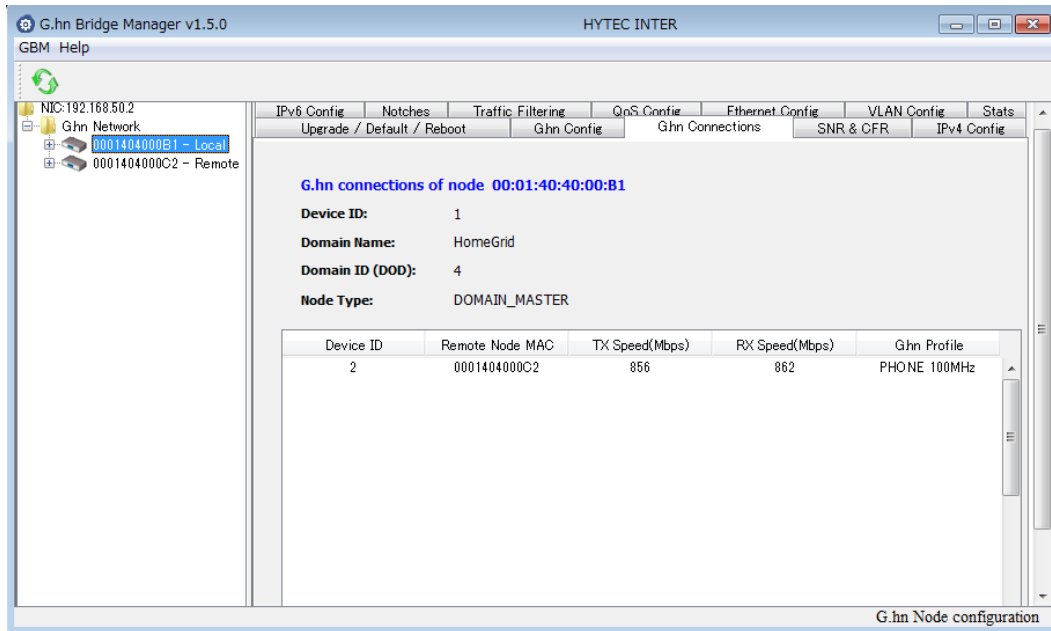
3.3 G.hn Config

- 各装置の役割(Domain Master / End Point)の設定を行います。
- Domain Name の設定を行います。
(注 : Domain 内の装置は同じ Domain Name を設定しなければ通信できません。)
- Encryption Password の設定を行います。
(注 : Domain 内の装置は同じ Encryption Password を設定しなければ通信できません。)



3.4 G.hn Connections

当該装置と接続されている装置の情報を表示します。



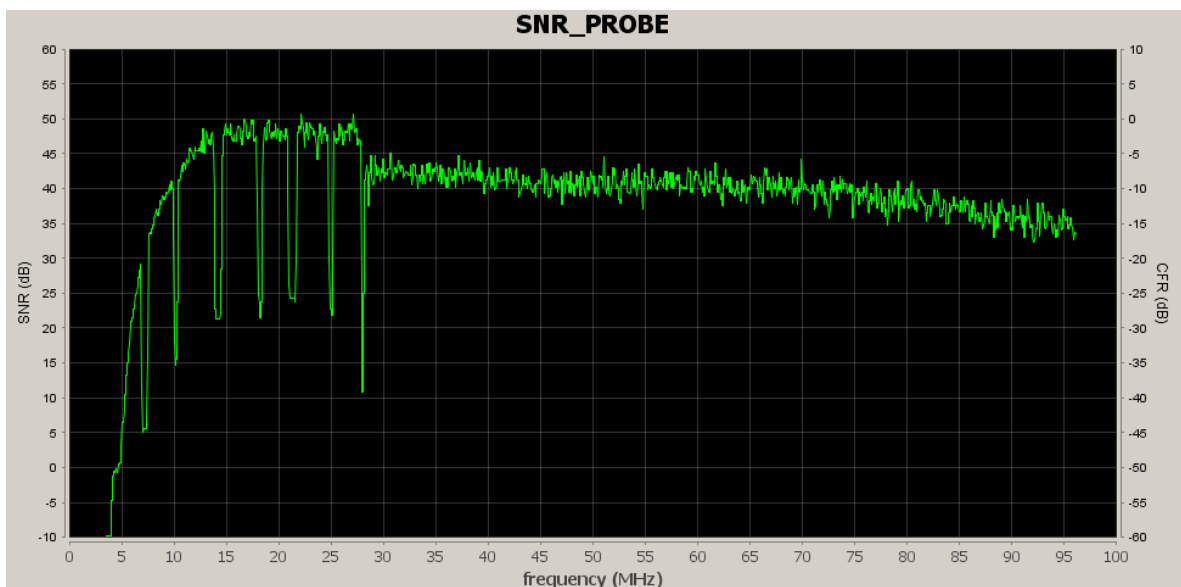
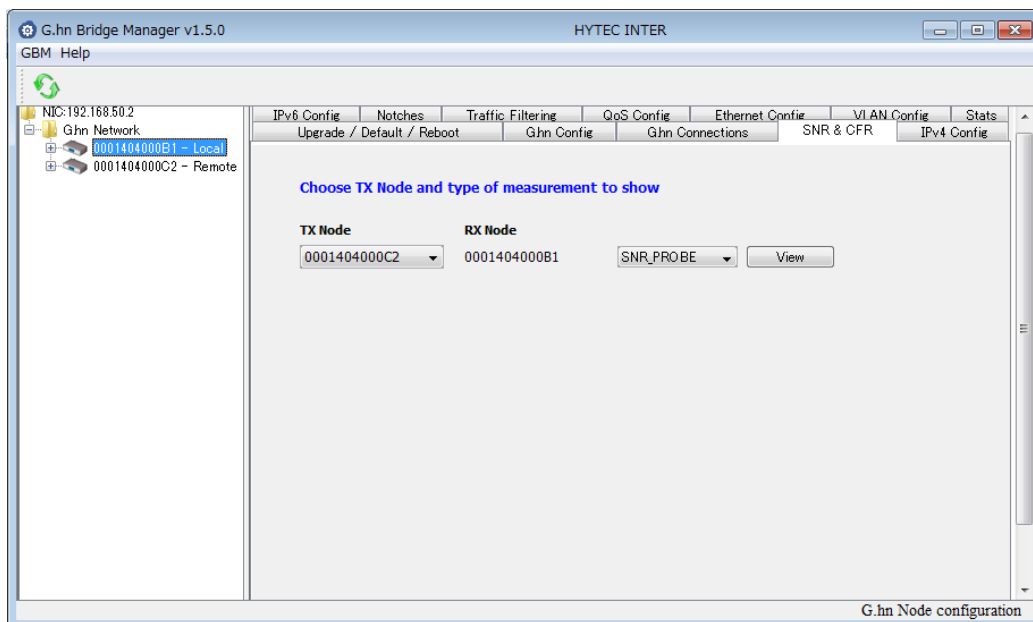
3.5 SNR & CFR

措置の接続状態を SNR(Signal-to-Noise Ratio)および CFR(Channel Frequency Response)でスペクトラム表示します。

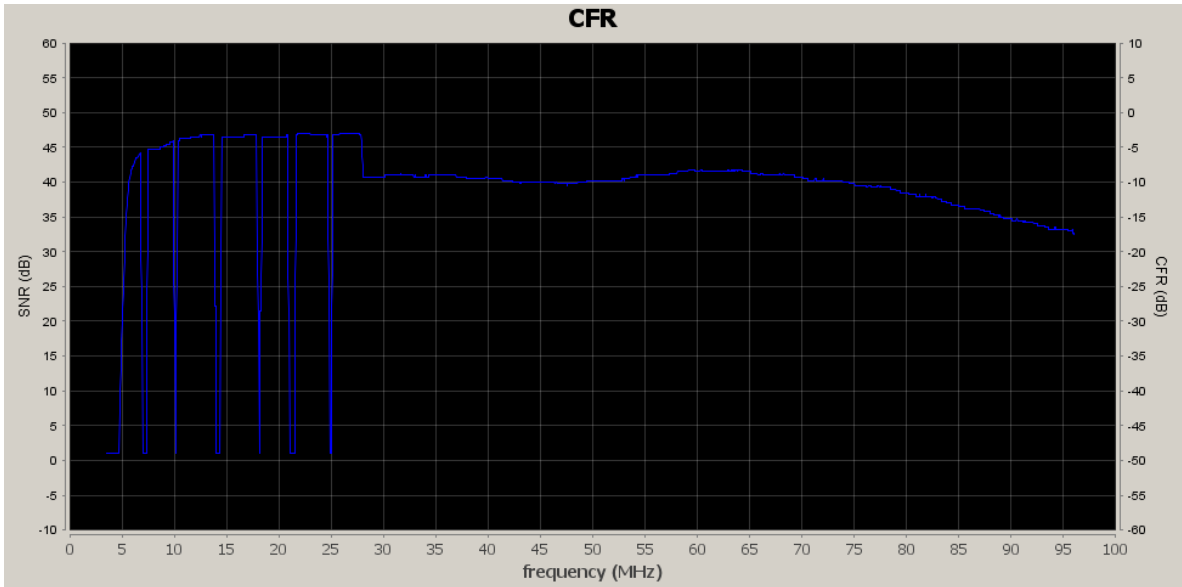
- History 機能により SNR および CFR の変化を確認することができます。
- Min/Max 機能により SNR および CFR の最大値・最低値を確認することができます。

(注 1 : 本機能を利用するためには IPv4 Address の設定が必要です。

注 2 : SNR_DATA については検証しておりません。)



例 : SNR_PROBE

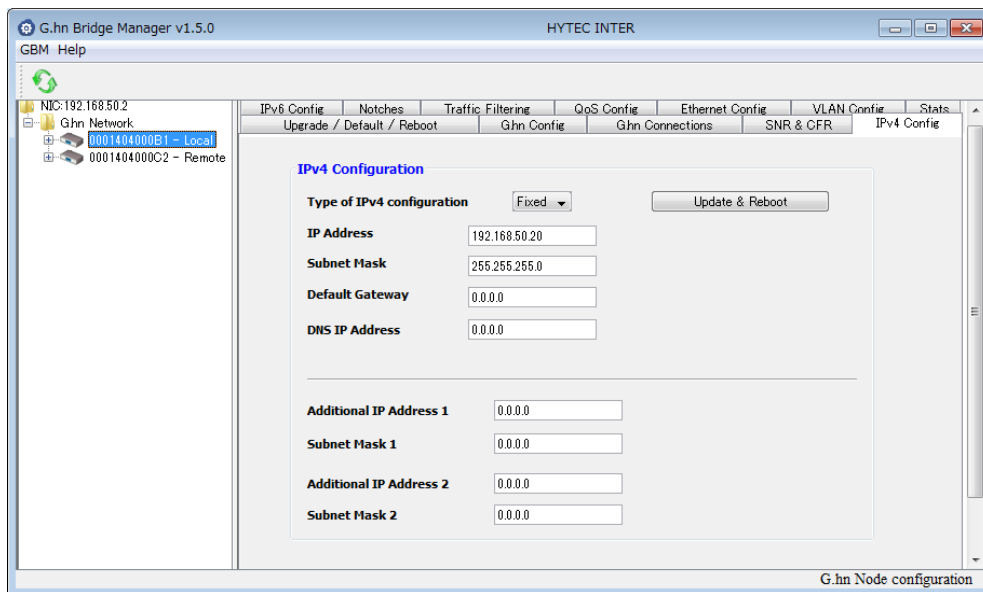


例：CFR

3.6 IPv4 Config

装置に IPv4 の IP address を設定します。

(注：工場出荷時の状態では IP address は設定されていません。なお、Additional IP Address については検証していません。)



3.7 IPv6 Cofig

装置に IPv6 の IP address を設定します。

(注：IPv6 での機能検証行っておりません。)

3.8 Notches

利用する周波数を制限することができます。

(注：アマチュア無線周波数(周波数レンジ 0~30MHz)については notching 機能により制限されています。実際の周波数帯域は表 2.7 のとおりです。)

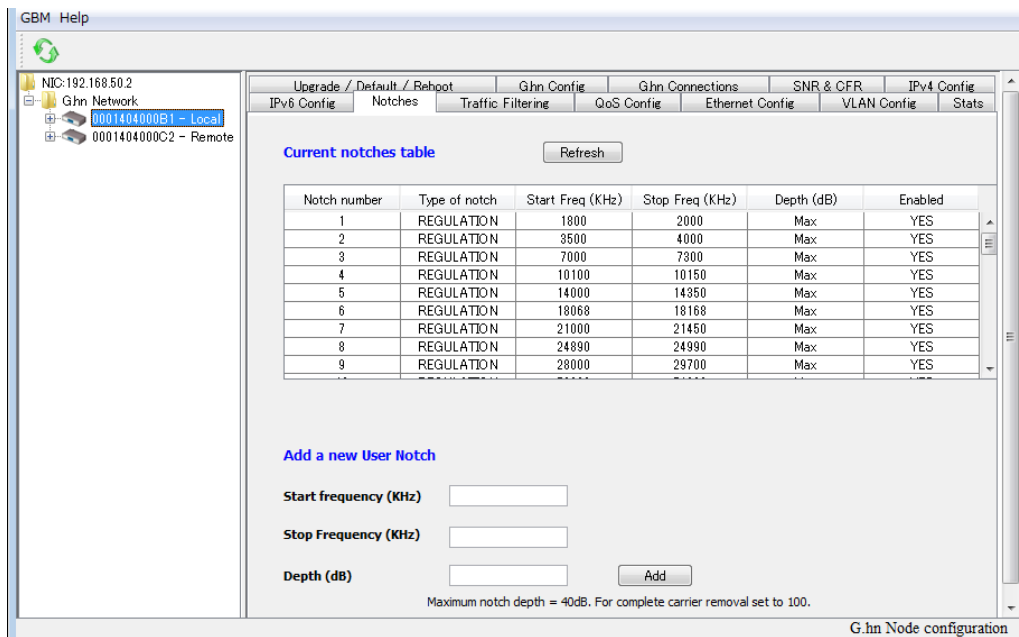


表 2.7

Band start (kHz)	Band stop (kHz)
1800	2000
3500	4000
7000	7300
10100	10150
14000	14350
18068	18168
21000	21450
24890	24990
28000	29700
50000	54000

0	3516
28000	30000

3.8.1 Add a new User Notch (新たに周波数の制限を設定します。)

- Start frequency (KHz)：制限する周波数の開始値を設定します。
- Stop Frequency (KHz)：制限する周波数の終了値を設定します。
- Depth (dB)：制限する程度を設定します。完全に制限する場合は 100 を設定します。

(注：新たに 10 個の設定が可能です。)

3.8.2 Remove a User Notch (設定されている周波数の制限を解除します。)

- Notch number (1 to 10)：削除する Notch number を入力し Remove をクリックすることにより設定が解除されます。

3.9 Traffic Filtering

本機能については検証しておりません。

3.10 QoS Config

本機能については検証しておりません。

3.11 Ethernet Cofnig

本機能については検証しておりません。

3.12 VLAN Config

本機能については検証しておりません。

3.13 Status

LAN ports およびトラフィックの状態を確認することができます。

(注：COAX の項目については???)

The screenshot shows the GBM web interface with the following data:

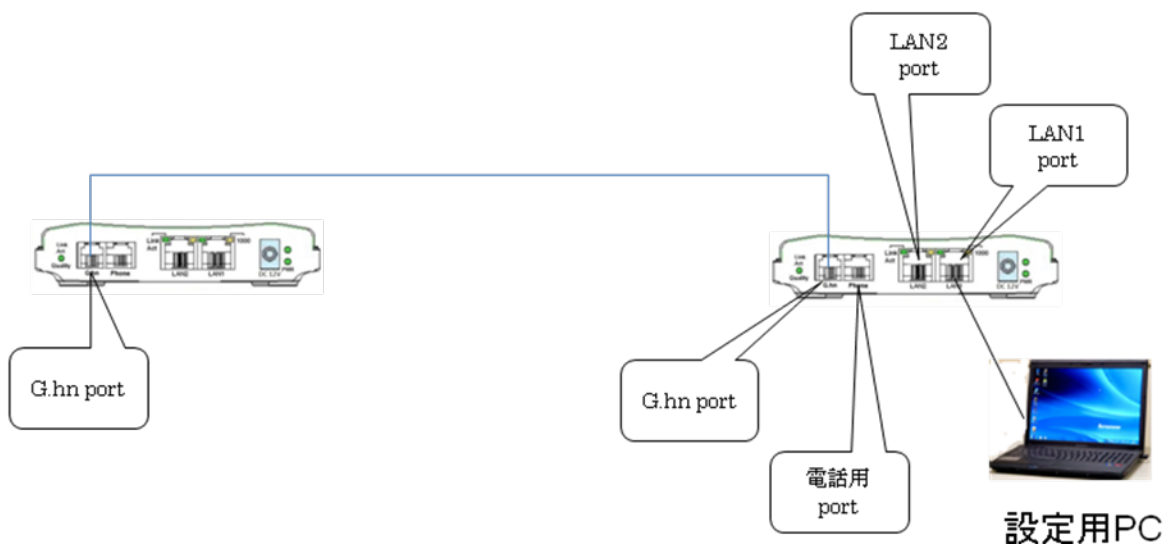
Port Status

Port	Link	Speed / Duplex	Flow Control
LAN1	UP	1000M/Full	ON
LAN2	UP	1000M/Full	ON
COAX	UP	1000M/Full	OFF

Traffic Statistics

Port	Rx Pkt	Rx Byte	Tx Pkt	Tx Byte	Collision	Error
LAN1	84723	12134588	140386	158822882	0	0
LAN2	34288	6074502	25889	6298616	0	0
COAX	144731	158351226	116471	17537904	0	0

4. 装置の接続構成例



装置の接続構成例

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

MAIL support@hytec.co.jp

受付時間 平日 9:00~17:00

Copyright © 2009-2011

HYTEC INTER Co., Ltd.